

1 (2) 鹿島市のまちづくりで、取組が必要だと思う取り組み

選択肢 1 防災 2 子育て支援 3 教育 4 福祉 5 市街地活性化 6 デジタル活用 7 産業振興 8 雇用 9 観光 10 環境 11 医療 12 交通 13 防犯 14 その他

選択	回答内容	緊急性	対応部署1	現状	対応策等
14	権利ばかり主張する市民もいるが、当事者は切実なのだと思います。このような意見は通常、市議が聞いていくべきことです。市議にも十分共有してください。		政策調整課	市民から出されたさまざまなご意見・提言を聴き、今後のまちづくりの参考とさせていただくことは、市執行部、議会両方において大変有意義なものと考えています。	市長と語る会において、いただいたご意見・提言は、市議会をはじめ個人情報などに配慮したうえで公開することとしています。
7	人口減少を考えれば、新規工場の誘致による人口減の対策を早急に行うべきと考える。		政策調整課	ご指摘のとおり人口減少問題は、本市の最重要課題の一つと考えています。ご提案の新規工場の誘致は、工業団地の造成に関する件と思いますが、本件に関しましては現在の社会情勢など勘案し、現時点で積極的な工業団地造成の推進は図っておりません。	現在の社会情勢など注視しながら、ご提案の工業団地造成が効果が見込める時期になりましたら、速やかに検討・実施を図りたいと考えています。また、それ以外の人口減少対策においても積極的に取り組んでいきます。
11	総合病院がないため＝東西南北病院によって、通院も高齢者には大変。		保険健康課	佐賀県南部においては、国立病院機構嬉野医療センターが幅広い分野における高度急性期機能を有する地域医療支援病院として承認されています。本市においては、同センターに次ぐ急性機能として、社会医療法人祐愛会織田病院が対応しています。	お住まいの地区から総合病院までの移動手段がない場合、まずはかかりつけ医へ相談されることをご検討いただければと思います。かかりつけ医機能は、患者が身近な地域における日常的な診療、疾病の予防のための措置等の提供を行う機能と定義されています。
			広報企画課	路線バスとタクシーは交通事業者で運行されています。市では市内循環バス、高津原のりあいタクシー、予約型のりあいタクシーを運行しています。	老人クラブ等からも意見を聞き、公共交通の利用促進とニーズに沿った公共交通体系の構築を目指します。